

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	193,278	74,397	118,881
預金	2,576,894	3,378,454	△ 801,560
流動資産合計	2,770,172	3,452,851	△ 682,679
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
異議申立提供金関係資産	0	0	0
退職給付引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
入居保証金	4,481,624	4,481,624	0
建物付属設備	27,451	192,513	△ 165,062
什器備品	1,236,241	533,393	702,848
任意積立金	3,918,429	3,918,429	0
加入金等積立資産	90,064,277	95,758,311	△ 5,694,034
その他固定資産合計	99,728,022	104,884,270	△ 5,156,248
固定資産合計	99,728,022	104,884,270	△ 5,156,248
資産合計	102,498,194	108,337,121	△ 5,838,927
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払消費税	380,000	550,000	△ 170,000
未払金	0	0	0
預り金	0	0	0
流動負債合計	380,000	550,000	△ 170,000
2. 固定負債			
異議申立提供金	0	0	0
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	380,000	550,000	△ 170,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	102,118,194	107,787,121	△ 5,668,927
正味財産合計	102,118,194	107,787,121	△ 5,668,927
負債及び正味財産合計	102,498,194	108,337,121	△ 5,838,927

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備および什器備品ともに定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

(3) 割賦購入の什器備品の会計処理

割賦購入の什器備品は、割賦金相当分を未払金として計上している。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
異議申立提供金関係資産	0	0	0	0
退職給付引当資産	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、当期除却額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額、当期除却額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期除却額	当期末残高
建物付属設備	2,705,017	2,608,760	68,806	27,451
什器備品	5,231,232	3,880,509	114,482	1,236,241
合 計	7,936,249	6,489,269	183,288	1,263,692